

たすきに思いを込めて仲間とつなぐ

第49回 大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会
第24回 大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会

女子 角館 A 優勝
男子 角館 A 準優勝

8月27日、田沢湖畔で「第49回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会」および「第24回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会」が行われ、男子24チーム、女子22チームが参加しました。男子（7区間20・6km）は大曲Aが1時間6分31秒（コース新記録）で優勝、角館Aが1時間10分22秒で準優勝に輝きました。女子（5区間12・6km）は角館Aが46分06秒で見事優勝しました。女子角館Aの青柳紅愛さん（5区・区間賞）にゴール後に話を聞くと「4区からたすきをもらった時、最初にいけるなと思った。ただ、3キロは長く感じた。自分の力が出せたら、1位でゴールできてすごうれしかったです」と話してくれました。

また、駅伝部主将の小木田頼希さん（男子角館A・4区）は「1区からリズムを作ることができ、全区間安定して走ることができた。全県大会でも全員が区間賞を取るつもりで東北大会を目指して頑張りたい」と力強く話しました。



市内中学校の成績は次のとおり。
【男子】準優勝…角館A 7位…神代 9位…角館B 13位…西明寺 15位…生保内 19位…松木内
【女子】優勝…角館A 7位…角館B 9位…西明寺 13位…神代A 18位…生保内 19位…松木内 22位…神代B



8月17日、台湾の六家国民小学校（竹北市）の弦楽団19人が角館中学校を訪れ、同校のオーケストラ部と音楽を通じて交流しました。訪れた六家国民小学校は、毎年日本を訪れ音楽交流を行っている。角館中学校は市内で唯一オーケストラ部があることから今回の音楽交流に至りました。



両校の生徒たちは、午前には合同練習を行った後、午後には合同の演奏会を開催し交流を深めました。演奏会では、角館中学校が3曲、六家国民小学校が4曲をそれぞれ演奏し、最後に両校合同による「ウィリアムテル序曲」の演奏が披露され、息の合った音色に会場に訪れた保護者や地域の方々からは大きな拍手が送られました。

角館中学校と台湾・六家国民小学校
音楽を通じて交流図る



合同による「ウィリアムテル序曲」演奏の様子。数時間前に会ったばかりとは思えないほど素晴らしい演奏でした。



生保内節盆踊り大会



子どもからお年寄りまで参加し、大きな輪が広がりました。

8月21日、市役所田沢湖庁舎駐車場を会場に「第49回生保内節盆踊り大会」が開催されました。当初は20日に開催予定でしたが悪天候が予想されたため順延しての開催となりました。盆踊り大会には82人がエントリーして観客を魅了する踊りや仮装で、協賛企業による特別賞や新たにキッズ賞を設けた大会実行委員会賞が贈られました。このほかにも、手踊りや民謡、田沢湖さんさなどが披露され、出店コーナーも賑わいを見せていました。オープニングセレモニーで、佐藤善昭大会実行委員長は「この盆踊り大会は、生保内地区で夏休み期間中に行われる最後の大きなイベントです。生保内節をみんなで唄ったり踊ったりしながらこれからもつないでいきましょう」とあいさつしました。

8月3日と4日に大仙市大曲市民会館で行われた「第27回秋田県小学校バンドフェスティバル」で、神代小学校器楽部が来年度1月25日に仙台サンプラザ（宮城県）で行われる「第33回東北小学校バンドフェスティバル」の出場推薦を受け、出場が決まりました。

このバンドフェスティバルは、1日目は「全日本吹奏楽コンクール東北大会」への推薦、2日目は「東北小学校バンドフェスティバル」への推薦を受けられるもので、神代小学校器楽部の15人は両日参加しました。

2日目に演奏した「夕焼け小焼け」では、楽器の演奏に合わせて、3年生が曲の情景から感じた印象を歌や動きなどのパフォーマンスをいれて表現しました。

副部長の細川楼庵さんは「2日目に演奏した夕焼け小焼けでは、新しく加わった3年生は劇ほかの人は楽器を吹いて、みんなでステージに立ってうまくできてよかった」と演奏を振り返

りました。部長の金谷雅央さんは「今回の演奏で所々直すところがあった。ちゃんと直して、いろんな人にこんな曲というのを届けたい」と東北大会への意気込みを話してくれました。

指導者の大河悟先生は「課題は次の日までクリアしようという姿があったので、本番もうまくいくと思っていた。子どもたちは自分の想像を超える表現を見せてくれた」と話しました。



左から、照井政裕校長、大河悟先生、金谷雅央さん（6年）、細川楼庵さん（6年）、熊谷教育長。

神代小学校器楽部 感動する演奏で東北小学校 バンドフェスティバル出場へ



前列左から畠山咲来さん（3年）、渡部涼空さん（同）、戸村ふうかさん（同）、青柳紅愛さん（同）、田中美有さん（1年）。後列左から倉橋副市長、門脇市長、山本暢三校長、草野宏之監督、熊谷教育長。

角館中学校女子バスケットボール部 チームワークで見事全国大会へ

8月8日から10日に青森県青森市で行われた第49回東北中学校バスケットボール大会で、角館中学校女子バスケットボール部が準優勝し、8月16日に市長に報告に訪れました。

主将の戸村ふうかさんは「私たちの強みである走力、チームワークを生かし、みんなで励まし、声をかけながら最後までプレーした。全国大会では、ここまで支えてくれた方々に感謝し、自分たちのバスケットで恩返ししたい」と話してくれました。

今大会で準優勝という好成績を収めたことにより、8月22日から25日に和歌山県和歌山市で行われた全国大会へ出場しました。



準優勝を決めた澤山こころさん（左・西明寺小5年）と小室柚菜さん（右・牛島小5年）ペア。



優勝した高橋優斗くん（右・角館小6年）と佐藤大颯くん（左・大曲小6年）ペア。

秋田県秋季ソフトテニス大会 兼東北学年別予選会 市内小学生が活躍

8月25日、秋田県秋季ソフトテニス大会兼東北学年別予選会が大仙市総合公園テニスコートで開催され、6年生男子の部で大曲ジュニアの高橋・佐藤ペアが優勝しました。また、5年生女子の部では、仙北市ジュニアの澤山・小室（秋田市ジュニア）ペアが準優勝しました。2ペアは、10月13日から福島県福島市で開催される東北大会に出場します。



親子で簡単にできる栄養バランスのとれたメニューと一緒に調理・試食したほか、食べ物についてのお話や食育ゲームを通して、元気な体を作るために、バランスよく食べる方法と朝食の大切さについて楽しみながら学びました。食生活改善推進協議会では、このほかにも様々な食育活動や研修会を開催しています。興味のある方は仙北市保健課（☎55・1112）までお問い合わせください。



真剣に調理する子どもたち。家でも作ってみたいとの声が聞かれました。

おやこのクッキング教室

8月7日、紙風船館で市内の小学生とその保護者を対象に「レッツ！チャレンジ！おやこのクッキング教室」が行われました。この教室は、仙北市食生活改善推進協議会が食事作りの体験を通して、子どもと保護者に「食」に対する興味や関心を持ってもらうと開催されました。当日は市内の小学校から10組の参加がありました。

秋田県看護協会大仙仙北地区支部 愛仙にふれあい基金を贈呈



左から佐藤幸子支部長（角館総合病院看護部長）、愛仙の利用者代表の伊藤祥子さん、同じく大桃克也さん、加賀谷知美書記（角館総合病院主任看護師）。

8月29日、公益社団法人秋田県看護協会大仙仙北地区支部より指定障がい福祉サービス事業所「愛仙」へふれあい基金が贈呈されました。

秋田県看護協会では、毎年歳末助け合いとして会員（会員数7012人・うち大仙仙北地区支部695人）より募金を集め、その一部を地域の障がい者施設に贈呈しています。

贈呈式で、佐藤幸子支部長は「皆さんを見てみると活気があってキラキラしている。皆さんの生活に役立ててほしい」と話しました。

また、久米力理事は「募金していただいた一人ひとりの思いを大切に、皆さんと相談して使いたいと思う。みんなお互いに助け合って生活している。『ありがとう』という言葉が忘れずに、みんなで地域のために頑張りましょう」と、愛仙の利用者を代表して大桃克也さんは「皆さんの協力によって楽しく活動ができています。いろんなことにチャレンジして頑張ってください」とお礼の言葉を述べました。

第97回秋田県畜産共進会

農林水産大臣賞を受賞！

8月25日、あきた総合畜産市場で「第97回秋田県畜産共進会」が開催されました。市内からは、5農家、7頭が出陳し、田沢湖小松の小原洋一さんの「かなこ号」が、第1部肉用牛（黒毛和種）第3類（若雌の2）で優等賞を受賞し、さらに肉用牛の部で最高位賞である「農林水産大臣賞」と「秋田県知事賞」を受賞しました。



農林水産大臣賞を受賞した小原洋一さんの「かなこ号」。

- ◆成績は次のとおり。（敬称略）（ ）は地区。
- 【第1部 肉用牛（黒毛和種）】
農林水産大臣賞、秋田県知事賞／かなこ号 小原洋一（田沢湖）
 - 【第1類（育成雌）】
一等賞／かつこ号 伊藤一彦（西木）
 - 【第2類（若雌の1）】
一等賞／くにたかよし号 高橋芳弘（角館）
二等賞／におう351号 相馬勲（角館）
 - 【第3類（若雌の2）】
優等賞／かなこ号 小原洋一（田沢湖）
二等賞／そのだ179号 菅原孝作（角館）
二等賞／そのだ178号 菅原孝作（角館）
 - 【第4類（若雌の3）】
二等賞／そのだ174号 菅原孝作（角館）